



新 瀬 谷 新 聞



第11回丸二建心会

(株)瀬谷新聞店 せやTOWN編集室 〒322-0021 鹿沼市上野町122-1

毎月20日発行

TEL: 60-2855 FAX: 64-7255 URL: http://www.seyashinbun.com/

毎 日 新 聞 安 塚 販 売 所

瀬 谷 新 聞 店 鹿 沼 店

毎年夏休みに瀬谷新聞店が主催する「第3回せや塾」が8月22日(土)、上野町の瀬谷新聞店内で開かれ今年も戦後70年企画「戦争の体験を聞こう」というテーマで小中学生約12名が集まり授業を行いました。まず始めに毎日新聞鬼木宇都宮支局長が世界地図をスクリーンに出しながら当時の日本とアメリカ、中国との関係を話し、どのよう

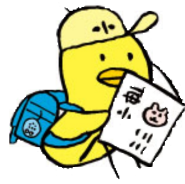


命の尊さを学ぶ

せや塾

に日本が戦争に向かっていったのかを説明し塾がスタートしました。次に親戚、兄を戦争で亡くし戦後の食糧難を必死に生き抜いて来た斎藤日出世さん(73歳)や、実際中国での地上戦で、敵の銃弾が足に当たり貫通されながらも死と隣り合わせで戦い生き抜いてきた小野口博さん(90歳)のそれぞれ講師の方達がお話をしてくださいました。参加した児童達は、現代では想像もつかない過酷で悲惨な当時の様子を直接聞き、時折メモをしながら真剣な様子で授業を受けていました。せや塾の後半では、毎日新聞高橋記者の「記者の日常」という授業も受ける事ができました。取材はどの様にするの? 記者の持ち物はなあに? などといった日頃の仕事を写真を交えて分かりやすく教えていただきました。今年の「せや塾」は小学生には少々難しい授業だったかもしれませんが、戦後70年が経過し、戦争を体験された方達は皆高齢化してきています。今回のせや塾のように直接お話しが聞けるのは私達の世代がおそらく最後になるかもしれません。参加してくださいました児童の皆さんが大人になって平和について考えた時に今年のせや塾での授業を思い出してもらえればと思います。来年も「せや塾」を開催します。是非皆さんご参加下さい。お待ちしております。

まってるよ!



☆お知らせ☆

先月号から新コーナー『せや談話』がスタートしました! 読者の皆様が日頃感じていること・思っていることや、ご購入の新聞の記事の感想を、せやTOWNを通して他の読者の方へ語りかてもらう、読者投稿コーナーです。好きなテーマのフリーコラムや俳句・川柳を交互に隔月で掲載させていただきます。第2回目の今回は…俳句・川柳をご紹介します!(※次回10月号は、フリーコラムを掲載予定です。)



参加していただいた皆さんと、下段中央 ㊟斎藤日出世さん、㊟小野口博さん。

★投稿方法★
▼フリーコラム(2000~2500字以内)または俳句・川柳、ご住所・お名前・年齢・必要の方はペンネームを書いてハガキまたはFAXにて、瀬谷新聞店まで送ってください。※コラムの掲載は一回につきお一人限定となります。※編集部にて選考の上、採用された方にはお楽しみプレゼントあり! たくさんのご投稿、お待ちしております!

せや談話
(俳句)
秋の宵天から見れば地球も点
太公望ブルーに染まりて独り占め
清涼や秋季張り背伸びかな
(川柳)
新聞を広げて朝の日課なり
新聞の散らしを捲る母の顔
老化して騙し騙しのはり菜
人間性護る守護神九条かな
権力の手に憲法はやるまいぞ
歌声喫茶愛と平和を歌い継ぐ
斎藤日出世 73歳
小野口博 90歳
今月は俳句・川柳を紹介します!

フレンズ vol. 39
岡田 悦子 さん
昭和40年6月11日生 A型
身近な食材を使いがんや生活習慣病を予防するヘルスフードマイスターの岡田悦子さん。趣味で始めたパン作りをきっかけに、ジャパンホームベーキングスクール教師の資格を取得し、食育インストラクター、国際薬膳食育師など食に関する資格を次々に取得。現在はパン・生パスタ・ぷち薬膳料理教室を宇都宮で、鹿沼市東末広町の加藤隆商店ではパン教室を開催中。小麦・お米・麴からできる“あこ”という天然酵母で作るもちもちのパンと岡田さんの穏やかな人柄に癒されに来る生徒さん達が多数います。パンはカフェに納品したり、イベントではフードマイスターとして色々な方とコラボで提供しているので至る所で目にすることができます。「カジルシイチバ」という看板が目印です! 「食」を通して心身共に健康でいられることは素敵ですね
♪ (問 090-1706-0208) ★次回ゲスト三品加奈子さん



鹿沼市上殿町でピアノの講師を務める伊藤桂子先生は、幼少期からピアノを習い始め、大学卒業後に某音楽教室の講師などを経験した後、現在の教室をオープンさせました。現在教室には3歳から大人まで30人余りの生徒さんが通っています。幼児や小学生のうちには、リトミックという音楽教育法を取り入れて、身体を動かしたり歌ったり、音楽と触れ合いながら、ピアノ演奏に必要な基礎的な力を養い、2台のピアノで1対1のレッスンを受けることが出来ます。

伊藤先生は「得意なものには伸ばし、そうでないものは補うレッスン」を心がけていて、一人一人の個性に合わせて丁寧に、時には厳しく指導をしているそうです。「指導者として子供たちに教える立場ではありませんが、逆に子供たちに教えられる事もとても多いです」と柔らかな笑顔で話してくれた伊藤先生。2年に1度の発表会では心を込めて演奏する子供達の姿に感動し、その度にこの仕事をしていて良かったと思うそうです。

また、伊藤先生はレッスンの傍ら、人の役に立ちたいと音楽を通してボランティア活動もしていて、市内のカトリック教会にてミサや結婚式などのオルガンの演奏をしています。さらに音楽を学んだ友人が所属する『なでしこ』（海外の日本学校や、福祉・医療施設、被災地支援コンサート等で演奏活動している音楽グループ）と共に音楽の聖地ヨーロッパへピアノ伴奏者としてチャリティーコンサートに同行した経験もあります。指導者としての腕はもちろん、様々な経験と知識を持った伊藤先生からレッスンを受けた方は是非ご連絡ください。



【NAME】 伊藤桂子先生
【住】 鹿沼市上殿町
【☎】 090-4810-0930
 ※詳しいレッスン内容、住所等は直接お問い合わせください。
 (午前中、又は夜の8時以降)

らかな笑顔で話してくれた伊藤先生。2年に1度の発表会では心を込めて演奏する子供達の姿に感動し、その度にこの仕事をしていて良かったと思うそうです。

また、伊藤先生はレッスンの傍ら、人の役に立ちたいと音楽を通してボランティア活動もしていて、市内のカトリック教会にてミサや結婚式などのオルガンの演奏をしています。さらに音楽を学んだ友人が所属する『なでしこ』（海外の日本学校や、福祉・医療施設、被災地支援コンサート等で演奏活動している音楽グループ）と共に音楽の聖地ヨーロッパへピアノ伴奏者としてチャリティーコンサートに同行した経験もあります。指導者としての腕はもちろん、様々な経験と知識を持った伊藤先生からレッスンを受けた方は是非ご連絡ください。

毎日新聞販売所

瀬谷新聞店鹿沼店

やきそば

～ゆたぼんが行く⑫～

「先代のお店ひかりの後を継ぎ、やきそばへの思いと味はそのままに店名を変えて営業をしています」と高久さん。外観と内観のギャップについて驚き、笑いがでてしましますが店内には約8名程が利用できるカウンターがあり、レトロな空間で会話を楽しみながらゆっくりと食事をする事ができます。メニューはやきそばのみで特性のソース味としょうゆ味があります。細めん、ひき肉、紅ショウガのみじん切りの盛りつけにめずらしさを感じつつ、食べやすさにとっても驚き、お箸も進みました。

今回は口栗野にある「やきそば屋かりん」にお伺いさせていただきました。創業約60年の歴史を持つやきそばの味とレトロな店内、二代目店主の心遣いに時の流れがゆっくりと流れているように感じました。



【問合せ】 0289-85-1070

10月・11月 観劇デザインナップ

平成27年 10月1日(水)～30日(土) 観劇特別公演 **劇団魁**
 11月1日(日)～29日(土) 観劇特別公演 **花舞小菊**

観劇の秋 食欲の秋 温泉の秋

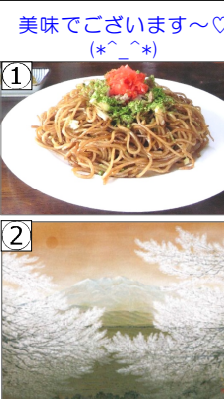
名月 6,800円
 蘭 5,000円
 秋草 4,000円

ご法事のご案内
 歳かた懐み 塚く祖先を祈る
 お料理 4,500円より

【お問い合わせ】 ニューサンピア栃木
【☎】 0289-65-1131 (代)
【住】 栃木県鹿沼市栃窪1255

食欲の秋 観劇の秋 温泉の秋
 今年の秋をお楽しみください!

応募方法
 ▼ご希望の番号をひとつご記入の上、せやTOWN編集部までハガキ・FAX等でご住所・お名前・電話番号・出来れば「せやTOWN」の感想を添えてお申込下さい。▼月～土曜日のAM10時～PM5時迄は、電話での応募も可。ハガキ・FAX・電話全て**9月30日(水)必着**▼当選者には発送をもって代えさせていただきます。※**当店より新聞をご購読いただいている方が対象となります。**



- ★読者プレゼント★
- ① やきそば屋かりん お食事券
 - ② 並盛やきそばのみ有効▼平成27年11月迄有効▼抽選ペア2組
 - ③ 瀬谷新聞店
 - ④ 第70回 春の院展 栃木展 招待券
 - ⑤ 平成27年10月3(土)～11月8(日)まで有効▼さくら市ミュージアム 荒井寛方記念館 抽選
 - ⑥ ペア5組様 by 下野新聞社
 - ⑦ 木下大サーカス 前々期 自由席 招待券
 - ⑧ 平成27年10月9日(金)～10月31日(土)まで有効▼宇都宮清原工業団地内 特設会場 自由席は当日先着順▼抽選2組様 by 下野新聞社
 - ⑨ 川西英と川上澄生 ふたりが愛した異国情緒 招待券
 - ⑩ 平成27年10月3(土)～11月23日(月)まで有効▼鹿沼市立川上澄生美術館 by 宇都宮新聞社
 - ⑪ 夢見るパリの絵画展 招待券
 - ⑫ 5月20日(日) 招待券
 - ⑬ 野美術館 by 宇都宮新聞社

編集後記

9月17日 長男が1歳になりました。長いようで短かった1年間。ママとしても1歳を迎えました。ああ早く息子が2歳にならないかなあ。一緒に飲みに行くのを今から楽しみにしています。(かず)

段々と涼しくなり、秋の訪れを肌で感じる毎日。今年の秋は相棒のカメラを持って、彼岸花やコスモス・紅葉の写真を撮りに行こうと計画中です♡(まい)

台風18号の影響で多大な被害がでてしまいました。自然の脅威と物事を先のばしにする脅威をあらためて感じました。(ゆたぼん)

「せやTOWN」編集部よりお知らせです!

せやTOWNへ掲載のご協力いただきありがとうございます。後店や施設を募集します。他にも、趣味でこんなもの作っています!地域や誰かのためにこんな活動をしています!という方、たくさんの人に知ってもらいたい!という個人様・団体様大歓迎です!ご協力いただける方は、お手数ですが瀬谷新聞店までお問い合わせください。 ※予約が埋まっている場合は掲載までにお時間をいただく場合がございます、ご了承ください。m(_ _)m